

令和4年度第2回全史料協大会・研修委員会 会議録（概要）

日時：令和4年7月20日（水） 9時30分～16時

開催方法：ハイブリット方式

（現地：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター）

出席者：吹屋委員長、長谷川副委員長、新井委員、蓮沼委員、藤委員、加藤委員、三宮委員、大月委員、事務局（山崎・吉田・山本）

登壇者：（研修会）金氏／（特別研修会）柳沢氏・尾崎氏／

（大会テーマ研究会）阿部氏・岡田氏・鳥野氏

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 報告事項

令和4年度第1回委員会における協議内容の確認を行った。

4. 協議

(1)大会スケジュールの確認について

- ・配信会場のピアザ淡海の開場が9時なので、参加者のZoomへの入室は9時30分とする。
- ・特別研修会のタイトルは、「認証アーキビストを考える」とする。
- ・特別研修会の認証アーキビストの声の発表順は、柳沢氏→尾崎氏の順とする。
- ・大会テーマ討論会の後に5分の休憩を取っているが、この時間は閉会行事を進行する会長事務局へ引き継ぐための時間とする。

(2)開閉会行事について

- ・昨年度の実例を基にした今年度の進行案について了承された。ただし、最終決定は会長事務局に委ねる。

(3)オンライン企業展示について

- ・大会冊子への広告掲載希望は8社。このうち6社がオンライン企業展示に参加いただける旨報告した。

(4)ポスターセッションについて

- ・4名3グループの方から発表希望があり、了承された。

(5)オンライン交流会について

- ・現時点で1名の応募のため、委員からコーディネーターをお願いできそうな方にお声がけすることとなる。全体で5ブレイクアウトルーム程度ができるようにする。
- ・大会参加申込時にオンライン交流会への参加・不参加（および未定）は尋ねるものの、当日の急な参加も認めることとする。

- ・開閉会行事やメインルームでの動画配信は行わない。

(6)大会趣旨説明について

- ・原案に指摘事項を取り入れて修正する。
- ・大会テーマについては原案どおり了承された。

(7)登壇者について

- ・登壇者に本委員会に御出席の上、当日の発表内容の概要等を報告いただき、委員からの質疑や気付き等を出し合った。
- ・研修会について。タイトルは「アーカイブズのための電子記録入門」に決定。
- ・研修会の質問等の事前徴取方法等については、担当（蓮沼委員）と事務局との協議結果に一任された。

(8)配信方法について

- ・3部屋の使用を考えていたが、6月の現地確認の結果、304会議室（事務局控室）と305会議室（配信会場）の2部屋使用への変更について了承された。
- ・304会議室はLANケーブルがないので、事務局の管理用としてモバイルWi-Fiルーターをレンタルすることも了承された。
- ・昨年度の高知大会のような登壇者一人一台PCは回線負荷が大きいので、業者提案の方法について検討し了承された。

(9)大会要項（『大会案内』）について

- ・滋賀県教育委員会は後援とする。後援団体の記載順については、開催県で確認の上、事務局に連絡すること。
- ・可能な限り参加人数の実数把握に努めるため、大会申し込み時の記入方法を工夫すること。

(10)役割分担について

- ・細かい役割は各担当と後日協議とし、大枠（「司会班」と「オンライン班」の2班体制）については原案が承認された。
- ・今年度は通常委員より減員のため、数名の作業補佐を依頼することも了承された。
- ・事務局は2名が現地（ピアザ淡海）に入る。
- ・大会両日の9時15分から以外に、昼休み終了10分前から、およびその日のスケジュール終了後に委員全体の打ち合わせを行う。

(11)トラブル対応について

- ・問い合わせ先は山口県文書館とする。
- ・委員と事務局との連絡は山口県文書館の固定電話に行うこと。配信会場と事務局との連絡は事務局員間で行うこと。
- ・登壇者には、滋賀からの配信途絶に備え、10月20日を目途に、リハーサル動画または発表用パワーポイントデータ+読み原稿を事務局に送付するよう依頼する。滋賀からの配信が途絶えた場合は、オンライン班がその動画等を配信する。配信途絶が質疑応答まで延びた場合には、質問をチャットでいただき、後日、全史料協のWebサイトに登壇者からの回答を掲載するなどの方法を採用することとする。

(12)アンケートの実施について

- ・昨年度はアンケートの実施が遅れてしまったため、今年度は大会終了後速やかに参加者宛に送るよう努める。
- ・後日の大会動画の配信についても、アンケートを実施する。

(13)大会終了後の動画配信について

- ・実施することに決定。期間は1ヶ月程度。

5. その他

(1)令和5年度大会について

- ・東京都での開催を打診中で、会場は昭和女子大学を想定としていることを報告。近く新井委員が現地確認に出向く。

6. 閉会

以上